

## 芸術家の拠点をウェブで公開

☎ 文化芸術課 ☎ 内線 1292

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている芸術家の支援の一環として、34組の市内で活動する芸術家の創作活動の様子や、作品・インタビューなどを公開しています。

普段見ることのできない「作品や活動の生まれる場所」をご覧ください。

### ■参加した芸術家を紹介します (一部)



視聴はこちらから



◀作品制作中の森岡さん(左)、映像撮影中の小丸さん(右)

#### 森岡慎也さん (彫刻家)

「私の作品は、意外と分かりやすい作品だと思います。堅そうに見える石も映像では柔らかそうに見えますね。」

コロナ禍でアートイベントなどもできないので、こういったところからアートに興味を持ってほしいですね」

#### 小丸直貴さん (映像作家)

「見た人がきれいだと感じられるように撮影しています。映像から芸術家に興味を持ってもらえればと思います。」

映像にインタビューの言葉を載せて、8分程度にまとめました」

## 市役所の電話保留音が「市民のうた」に

☎ 文化芸術課 ☎ 内線 1291

「取手市民のうた～新しい明日～」のオルゴールバージョンが、市役所代表電話の保留音になりました。

### 「取手市民のうた～新しい明日～」は市ホームページで公開中!

アーティストの谷本貴義さんが歌うフルバージョン、カラオケバージョン、オルゴールバージョンの音源や、歌詞、楽譜のダウンロードができます。

市民の皆さんと作ったプロモーションビデオも公開中です。



## 市長 Mayor's column コラム

### 取手市が取り組む シティプロモーション



取手市長

藤井信吾

取手市のホームページの変化にお気付きでしょうか。以前は、行政情報を分かりやすくお知らせするとともに、実際に庁舎に足を運ばなくても行政手続きの流れの把握や、書式を事前に入手できるよう、コンシアージュ(総合案内人)の部分と各分野別の細部情報で構成していました。

この数年で市のホームページの構成が大きく変わっています。今、皆さまが求めていること、皆さまに知っていただきたい情報を一番先に目につくように配置しています。今後も、時代の変化に応じて進化させていきたいと考えております。

近年、通信回線の速度やパソコンの性能などの向上によって動画を無理なく視聴できる環境になりました。動画

によって発信する側の息遣いや臨場感を伝えることができるため、積極的に市ホームページに掲載しています。

動画とえば、広報とりで1月1日号に掲載しましたアルピニストの野口健さんと私の新春対談を野口さんの了解のもと、市ホームページで公開しています。紙面では伝えきれなかった野口さんとの対話の温かい雰囲気を感じていただければ幸いです。

取手には、豊かな自然や歴史はもちろんのこと、文化芸術、スポーツなど多彩な市民活動の厚みが累積しています。これは取手の宝そのものだと思いますので、ホームページを用いて、皆さまにお伝えいたします。行政からの情報だけでなく、幅広い世代の市民の皆さまのさまざまな領域

での活動を紹介できるように、コンテンツの充実・強化を図ってまいります。さらに、パソコンを使わずスマートフォンでウェブにアクセスしていただける皆さまへの情報発信手段として、市公式LINEを導入し、市から発信する幅広い分野の情報にアクセスできるようにいたしました。

「情報を取りに来てくれる人に正しく伝える」というレベルを超えて、あらゆるツールを駆使してあらゆる世代に「情報を届ける」ことが求められる時代に入っています。

「選ばれるまち」となるよう、今後とも心に響くプロモーションを積極的に展開して、取手市のブランド力を高めていきたいと存じます。

## バーチャル背景ご利用ください

☎ 秘書課 ☎ 内線 1112

オンライン会議などの背景に使用できる、さまざまな写真を公開しています。今回、姉妹都市米国ユバ市と特別友好都市中国桂林市の風景などの写真を追加しました。誰でも自由に無料で利用できます。



### ■公開している写真の一部



◀夕日に照らされたサタービュート山脈と川(ユバ市)



▶幻想的な龍勝棚田と雲海(桂林市)

## 日本脳炎ワクチン余裕を持って接種を

☎ 保健センター ☎ 85-6900

日本脳炎ワクチンの流通が滞っている影響で、令和3年度の特に前半に供給量が大幅に減少し、出荷量の調整が行われる見込みです。余裕を持って接種を受けてください。

### ■供給が安定するまでの対応

- ▶ 4回接種のうち、1期の2回接種(1回目および2回目)を優先
- ▶ 定期接種として接種が受けられる年齢の上限が近づいている場合には、その年齢を過ぎないように令和3年度内に接種すること

※医療機関の予約が取りづらくなることが見込まれますが、標準的な接種間隔が過ぎて、定期接種の対象年齢内であれば公費で接種することができます。

◎接種スケジュールなどご不明な点は保健センターへお問い合わせください

